

水産業強化支援事業事後評価報告書

		島根県
政策目的	水産資源の持続的な利用・管理の推進	
政策目標	資源管理目標	
事業実施主体	島根県	
実施地区名	島根県	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	令和6年度	令和6年度
交付金額	256,000円	
事業計画の内容	資源利用に係る調査及び漁場利用調整・指導、国際漁場隣接地域における操業指導等を行う。	
評価	成果目標	資源管理協定対象魚種を中心に操業実態に関する調査及び漁場利用等について協議を実施する。
	現状値	会議等14回（令和6年度末時点）
	目標値	会議等7回（令和6年度末）
	（1）現状値の説明	操業区域に関する協議、漁場利用等に関する協議等に例年7回程度参加している。令和6年度は、本事業費を活用して漁業調整や資源管理等に関する会議等に14回参加した。
	（2）地域への経済効果 （ハード事業のみ）	
	（3）資源管理の取組状況等 （ハード事業のみ）	
	（4）所見	水産資源の適切な保存及び管理を図るため、資源管理目標に係るメニューを活用した取組を実施した。 実効ある水産資源の管理のため、適正な漁場利用が行われるよう、沿岸と沖合域あるいは県外船との関係者間の調整を行い、漁場の適正利用に努める取組を実施した。
	（5）評価機関の意見等	
今後の改善方向等に関する分析	漁業秩序を維持し漁業生産の発展を図るため、本事業を継続し、引き続き資源利用に係る調査、漁場利用調整・指導及び国際漁場隣接地域における操業指導等を行う必要がある。	